

ゾッキ公開直前の思いを教えてください

コロナ禍においてあらゆる人がそれぞれ非日常な困難がある中、やっと公開までたどり着くことができそうです。映画制作が完全ストップした昨春、やれることが限られる中で、この先どんな困難にあっても何度でも立ち直っていく、いわばゾンビのように進む、と心に決め、前向きにプラスのエネルギーを生み出してきました。まだまだ油断はなりません、たくさんのパターンを考えながらその時に一番良いゾッキの目をプロデュースする為に全力を尽くします。

蒲郡の印象を教えてください

私自身、同じ東三河である豊橋市出身で、叔父がかつて三谷水産高校で校長をしていたこともあり、蒲郡とはなんとなく縁を感じていました。また、東京で働く中で、蒲郡市出身の女優、新井郁さんから蒲郡の魅力を伺ったことがあり、きっと人が温かくて景観が素敵などころなんだろうな、と頭の中では身近に思っていました。

お気に入りの蒲郡フードはありますか

マルナカのラーメンです。実はマルナカのラーメンは父親が好きで、幼少期父に連れられて蒲郡かどうか分からずに食へに行っていました。撮影で蒲郡に来たとき食へに行き、「あれ、これ昔食べた味だ!」と思い出し、そこから昔を懐かしむように食べています。黒いスープながらあっさりしている中でも醤油の香りとコクが合わさった素敵なお味です。

好きな蒲郡の景色はどのですか

クラシックホテルから見る景色は格別でした。ゾッキの記者会見で初めて訪れ、3監督の撮影中に竹島が一望



プロデューサー

いとう ちから

伊藤 主税

豊橋市出身/昭和53年生まれ/映画制作会社(株)and pictures代表取締役社長/主なプロデュース作品:ホテルコパン、古都、青の帰り道、ダイヤモンドナイト、Daughters ほか/映画制作をきっかけとした地域活性化プロジェクトの推進、俳優向けの演技ワークショップやプラットフォーム開発で映画産業の発展を目指す。

できる景観を見て、本当に美しく感じました。それから、何かあったら気持ち落ち着かせるためにこっそり来ています。

1日休みがあったら

蒲郡でどう過ごしますか

三河大島に行きたいです。無人島というロマンが興味をそそり、フェリーで向かうという部分も冒険心をくすぐられます。いつもは遠巻きで見ているだけなので、休日はフェリーに乗って大島に行き、仲間とバーベキューをしながら海をぼんやり眺めたいです。

蒲郡市民にひとことお願いします

全国のごとよりも早く!蒲郡にて先行上映されることと決定しました。蒲郡には映画館がありません。しかし、市と蒲郡実行委員会の皆さんのアイデアと工夫で非劇場の映画館を作ることができました。どんなよりとした空気が漂う最近の世の中において人と人が純粋に力を合わせて作り上げた「もの」が蒲郡の皆さんに届き、明日がちょっとだけ楽しくなりますように...と願っています。

